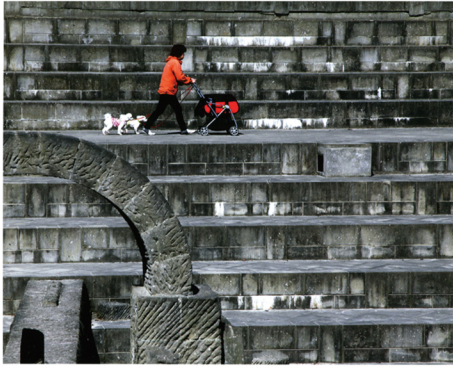


<第一部(自由)> 3席 裏 征子さん



わくわくドキドキ
心惹かれる場所の
一つが石山緑地。



「素敵な散歩道」

札幌軟石のステージは
空想を駆り立てる。そこに立つと気分はギリシャ悲劇の観客。
突然赤い色が飛び込み、するすると移動していく。
まるで幕間の無言劇ではないか。昨夜の雨の余韻が残る石の
表情が色を添えられて優しく変化した。
足早に去る姿を追いかける。素敵な朝の散歩道、素敵な出会い。
写真は私の心を豊かにしてくれる。

<第一部(自由)> 3席 山本 隆晟さん

この高下駄の
重さは片足10
キロ、下駄上げ
は日常大事な
トレーニングだ
そうです。



「剛 氣」

懐には挑戦状の弊衣と長髪姿は、
昨年初夏の暑い日に行われた北
大・小樽商大応援団の対面式です。
周囲に写り込んだ観客の処理で、
「焼き込み・覆い焼き」ですが、子供
の頃父親が台所を暗室に変えての
作業を手伝ったのを思い出します。匂いの強い液やたくさんの器具
が無くて、現在はPCで作業出来る便利さを改めて感じました。

<会友奨励賞> 秋山 寿子さん



「湖面に彩り」

作品は岸边が常緑樹の花粉で一面黄色くなっていて、押し寄せる波
で変わる湖面の模様を撮ったものです。
これからも偶然の出会いを大切に撮影していきたいと思ひます。



この度は、奨励賞を
受賞できとても嬉しく、
また思いがけないこと
に驚いております。

<第一部(自由)> 3席 安田 敏彦さん



「潜降開始」

水中写真は南国の
イメージとされがちで華やかさは無いですが、北国も決して劣って
おりません。積丹にもこんな澄んだ海があってダイバーが潜ってる
んだよ! と表現できたらと思いました。
賞には全く縁の無かった私がいきなり初出展で初入賞を頂き只々
驚いています。この一年間に先生、講師、仲間の方に御指導を頂いた
賜物と思っています。モデル撮影会の応募がきっかけで道写協に
入り新人賞まで頂き講師の皆様には、感謝しております。

<第二部(観光・産業)> 3席 大野 加珠枝さん



この作品は、ヒグ
マの「とわ」と子
供たちとのふれ



「子供たちと「とわ」

あいの一瞬を捉えたものです。昨年の冬は例年になく大雪でし
た。ヒグマゾーンもたっぷり降り積もった雪のために子供たち
の目線よりずっと上の方を行き来する「とわ」は子供たちには巨
大なヒグマに見えた事でしょう。どの子もみんな歓声をあげて
喜んでいました。このような出会いと大雪がもたらした「ふれ
あいの嬉しい一枚」になりました。

2013年度 月例会年度賞

1席 今 明美 84点	6席 大久保 真 30.5点
2席 砂澤 一彦 42点	6席 袈田 祥健 30.5点
3席 安田 敏彦 38点	8席 山形 典夫 29.5点
4席 難波 江 34点	9席 荻田 貞子 29点
5席 小賀野京子 31点	10席 村上 和子 28点

新人賞 安田敏彦

※今さん、安田さんは道展入賞喜びの声の中で触れています。